

# 森下さち子ニュース

【2011年10月号】

和歌山市鳴神1145の6 TEL (474) 6556

市議員団ホームページ <http://jcpwkm.sakura.ne.jp/>

10月



9月に入ってもなかなか涼しくならず、いつになったら夏が終わるのかとうんざりしていた方も多かったのではないのでしょうか。

「暑さ、寒さも彼岸まで」とはよく言った言葉だと思います。彼岸を過ぎてやっと秋らしくなってきました。朝、夕の気温と晴れた日の昼間とはかなりの気温差があります。涼しくなったからといって油断せず、季節の変わり目の体調管理を万全に！！

暑くてする気にならなかつたことや新しいことをはじめるといわれる秋、楽しいことをたくさん見つけて過ごしましょう。



市は住民から出された意見を県に直接の許可権は県知事ですが、

市は住民から出された意見を県に直接の許可権は県知事ですが、

(裏に続きます)

## 「9月定例会市議会報告」市長提案の「和解案」(中筋日延公園に関する)は反対多数で否決

9月9日から開会された定例会市議会は30日、最終日を迎えました。

提案された議案17件の審議の内容が各常任委員、会長から報告され、討論、採決の結果、議案13号については反対多数で否決されました。

日本共産党市会議員団は17件中3件に反対し14件には賛成しました。反対した3件はいずれも市民生活に影響があるものや無駄遣い、行政の怠慢など問題点のあるものです。

【議案第13号】中筋日延公園の買い取りに関する和解金530万円余については、1973年当時、市民から寄付の申し出があった時に市が適切な手続きを行っていれば防ぐことができたものです。現地は36年間公園として存在してき

たものであり、市が買い取らねばならない理由はなく、毅然と対応するべきです。この議案については共産党市議団だけではなく他党派からの反対もあり否決されました。

議案の否決は8年ぶりだということですが、市民生活に問題のある議案については、議会がそれを止めることで市長や当局の姿勢をしっかりと正していくことが出来ます。

引き続き監視やチェックを市民の立場で強め、大切な税金が市民生活に有効に使われるよう力を合わせます。



### 県・市議会報告会

「これから和歌山どうなるの？」

藤井健太郎元県会議員と森下さち子がお話しします。

10月16日(日) 14:00~和歌山民商会館

主催：日本共産党東ブロック後援会

### 憲法学習会

「憲法9条、原発事故と放射能」

講師 安齋育郎さん

(立命館大学名誉教授、安齋科学・平和事務所所長)

10月22日(土) 13:30~16:00

中央コミュニティセンター

主催：憲法9条を守る和歌山市共同センター

### バスツアー

11月23日(祝)

滋賀県湖東三山、永源寺へのバスツアーを予定しています。詳細は別途チラシにてご案内いたします。

ご希望の方は森下さち子までご連絡下さい。

TEL 435-1113 (市役所控室)



## 森下さち子◆一般質問

《まちづくりについて》

市内鳴神に年末もしくは年明けにオープンが予定されているコーナンPRC鳴神店の出店に関して、近隣の住民の生活や市のまちづくりにも関わることから、どういう姿勢で対応しようとしているかについて質しました。

この出店は「大店立地法」という法律に基づき、事業者が計画を近隣住民に説明することやその際に出された意見、要望に配慮する責任があります。

直接の許可権は県知事ですが、市は住民から出された意見を県に

伝えることができません。私は、ただ意見を伝えるのではなく、市が主体性を持って事業者に対策を講じるよう求めることが大切だと指摘しました。

【答弁】

市長は「大店立地法」による大規模店舗の出店はメリットもある一方、市民の生活や周辺のまちづくりになくはない影響を与えることを認めたい。市として事業者に対して、意見を提出し市民の住環境に配慮を求めると答えました。

《岡崎団地》

再編計画について》

岡崎団地は1964年〜1968年に建設され、すでに47年が経過しています。老朽化が進み、耐震性などの安全が確保できない状況で一日も早い改善が求められています。

2003年には鳴神団地、菖蒲が丘団地を合わせ、東部3団地の建て替え計画を含む「住宅ストック総合活用計画」が策定されたところですが、具体的な実施にはまだ至っていません。市は2003年の計画を見直し、今年3月に「岡崎団地再編計画」として公表しました。この計画を見直すに当たり、住民アンケートを実施して、その結果を反映したということですが、私はなぜ岡崎団地が優先されることになったのか、その理由や実際に建て替えをいつから進めるのか、そのタイムスケジュール、また進める際には住民参加をどのように保障するのかについて質しました。



【答弁】

市は岡崎団地の周辺は今後、松島・本渡線（都市計画道路）の整備によつて、低層住宅しか建てられなかったのが、中高層住宅を建てる

ことが可能になることから、岡崎団地を建て替えモデルとして計画しています。

そして、鳴神団地や菖蒲が丘団地からの住み替えも募り、統廃合をも検討しているとのこと。タイムスケジュールは東和・東第2団地の建て替えが2016年に終了予定なのでその後、取り組むとの答えでした。

さらに住民参加については、事前にとったアンケート結果を反映させることに加え、基本設計の段階でワークショップを何回か開催することでした。

\*\*\*\*\*

現在住んでいる人、これから住もうとする人にとって市営住宅とはどうあるべきなのか、議論を尽くしたうえで建て替えを進めることを要望しました。



こんにちは！

前県議員  
**藤井健太郎**です  
(ふじいけんたろう)



皆さん、こんにちは。朝夕めっきり涼しくなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

私は今、原子力発電所問題の学習会や撤退を求める署名運動、台風12号被災者救援活動などに取り組んでいます。8月28日、福井県を訪ね敦賀原発、美浜原発、高速増殖炉もんじゅなど見て回りました。それを元にスライドをつくり9月は5カ所約120人の人に見てもらいました。原発学習会の計画あれば、ぜひ呼んでください。

9月2～4日、日本列島を襲った台風12号、和歌山県に死者50人、建物の倒壊450棟、浸水被害9100戸、河川の損傷927カ所、土砂崩れ520カ所と大きな爪痕を残しました。

県は9月議会に673億円の災害復旧予算を計上しました。近畿地方の各府県の日本共産党にボランティア派遣を呼び掛け150人以上の人が駆けつけてくれました。私も旧美山村に応援に行ったりスーパーや駅頭で救援募金のとりくみをすすめています。まだまだ、ボランティア

の手助けが必要です。我こそはと思われている方は、こちらでもぜひ声をかけてください。

(10/3)



←美山村での災害救援ボランティア活動のようす

さち子の雑感

します。

先日、二回目の議員学習会へお誘いを受けました。テーマは「議会改革」です。全国的に市町村合併が進んだことにより、議員数が大きく減少しました。そのため、現役の議員でOBの生活を支

今月からコーナーを新しくしました。今までどおりご愛読をよろしくお願いいたします。

えることができなくなり、議員年金制度もこの6月でなくなりました。

議員は市民の代表として活動しますが、改めてその中身が問われています。和歌山市議会もこれまでの慣習や制度を吟味し、真に市民のみならずから必要とされる議会にならねばならないと勉強会が始まっています。

耳が痛いことも聞く、活動の内容をきめ細かく伝える、一般質問のやり方を考えてみ

る：取り組もうとする課題はたくさんあります。初心に帰ると言いますが、まさに今私たちは議会とは何ぞや？から問い直して行きたいと考えています。

学習会を積み重ねること、議会だよりなど市民のみならずへ伝える手段を工夫することなど出来ることからを台言葉に！

